

死刑制度を考える

〈第4回〉



兵庫県弁護士会イメージキャラクター
ヒマリオン
Since2001

～日米の死刑求刑事件裁判はどのように行われているか？～

今年度は、甲南大学の笹倉香奈教授をお招きして、
アメリカにおける死刑求刑事件の裁判手続についてご講演いただき、
死刑判決を言い渡した元裁判官や死刑求刑事件を担当した弁護人と共に、
日米における死刑求刑事件の手続の比較について語っていただきます。

プログラム

講演

笹倉 香奈 甲南大学法学部教授

座談会(登壇者)



笹倉 香奈 教授

甲南大学法学部・教授
東京大学法学部卒
一橋大学大学院法学研
究科博士後期課程修了
(博士(法学))
専門は刑事訴訟法



安原 浩 弁護士

司法研修所20期
1968年裁判官任官
2008年定年退官
主として刑事裁判担当
兵庫県弁護士会弁護士



渡辺 弘 弁護士

渡辺弘法律事務所
京都大学法学部卒
神戸学院大学法科大学院修了
兵庫県弁護士会
刑事弁護センター 委員
兵庫県弁護士会
人権擁護委員会 副委員長

座談会進行／荻野 正和 弁護士(兵庫県弁護士会所属 死刑制度検討協議会 委員)

2022年(令和4年) 1月22日 土

13:00～16:00(開場12:30)

兵庫県弁護士会 本館4階講堂

神戸市中央区橋通 1-4-3

定員 50名

先着順、事前予約不要

※ご入場時にはマスクの着用をお願いします。

参加費無料

主催：兵庫県弁護士会 共催：日本弁護士連合会・近畿弁護士会連合会(予定)

お問い合わせ先：☎078-341-7061

